



# 一般社団法人日本スクエアダンス協会東北統括支部 東北統括支部ニュース

<http://jsda-tohoku.miz.jp/>

発行人 水間清蔵  
発行所 一般社団法人  
日本スクエアダンス協会  
東北統括支部  
2017年7月20日発行  
通巻 第141号

## 2017年度定例幹事総会開催 事業計画等を決定

2017年度東北統括支部定例幹事総会は4月9日、仙台市黒松市民センターで開催され、前年度事業・決算、今年度事業計画・予算等の議案が了承決定されました。

幹事総数45名のうち出席者35名、委任状提出者5名で、議長に佐々木傳氏(盛岡キャラメイツスクエ

アダンスクラブ)を選出して議事が進められました。

議案「第56回全日本SDコンベンションin仙台の経過報告」の中で「大会バッチ」の図案が決定したことが報告されたほか、議案「総務役員補充」については、提案説明のち湯村豊氏(仙台Zig・Zagスクエア

ダンスクラブ)が選出されています。

また、2017/3/31時点の東北統括支部クラブ数は青森県4、秋田県4、岩手県8、宮城県18、山形県2、福島県1の合計33クラブ及び総会員数は763名であること並びに青森県の「オールエイトスクエアーズ」及び宮城県の「仙台スマイルスクエアーズ」の二つのクラブが新たにS協に登録されたことが報告されました。

2017年度事業計画は表1、2017年度予算書は表2のとおりです。

表1 2017年度事業計画

定例幹事総会(済) 2017/4/9 仙台市黒松市民センター
第52回東北SD講習会(済) 期日:2017/7/1-2 会場:青森市民ホール 講師 コーラーコース(A1 a,b):伊藤達彦氏 (カントリースクエアーズ) ダンスサークルコース(プラス):石館愛子氏 (青森ゆララSDC)
第56回全日本SDコンベンションin仙台 期日:2017/8/18-20 仙台国際ホテル
第38回東北RD講習会 期日:2017/10/22 会場:未定 講師:野村重一、都志子ご夫妻 (城東ラウンドダンスクラブ)
東北スタッフ研修会 期日:2017/11/5 会場:花巻市
県支部代表幹事会 期日:2017/11/26 会場:未定
東北SD・RD指導者連絡協議会共催事業 第1回研修会 2017/9/10 仙台市 第2回研修会 2018/2/25 仙台市



仙台市黒松市民センター会議室における会議の様子

表2 2017年度予算書

単位:千円(千円未満四捨五入)

科 目	2017年度 予算額	2016年度 決算額	備 考 (予算額に対する記載)
収入			
活動費・補助金等収入	1,210	1,971	
事業収入	520	493	
普及促進事業収入	690	1,467	
資質向上事業収入	30	0	本部補助金
交流事業収入	660	484	各種講習会・研修会等
	0	984	全国コンベンション開催のため
支出	1,433	1,796	
事業費	858	1,219	
普及促進事業費	130	78	支部ニュース発行等
資質向上事業費	728	560	各種講習会・研修会
交流事業費	0	582	
管理費	575	577	
会議費	25	34	総務会議会場費等
旅費交通費	400	412	幹事総会、総務役員会
通信運搬費	30	39	切手、ハガキ代
役員活動費	40	40	支部長、副支部長、財務
消耗什器備品費	50	43	事務用品等
印刷製本費	20	1	印刷、コピー代
雑支出	10	8	その他
当期収支差額	△233	△175	
前期繰越収支差額	1,416	1,241	
次期繰越収支差額	1,193	1,416	

## スクエアダンス体験会を開催して 仙台グリーンシリーズスクエアダンスクラブ 中川 學



て頂きました。

12時30近くに最初の一人目が受付して下さる前は、大丈夫?本当に人集まるのかな?8人ぐらいくれば良いよね。と何とも不安な会話が口々に出る有様……。そこから、一人、また一人と増えるにつれ、スタッフの顔に安堵感があふれたのも束の間、12時50分ごろに

2017年3月26日(日)にスクエアダンス体験会を支部(宮城県ブロック)で開催させ

は受付が人で溢れかえっており、開始までの間に会場をわずかに広げたり、受付業務に追われたりとあつという間にスタート時間を超えてしまいました。慌ただしいスタートとはなりましたが、スクエアダンスを踊った事の無い方が36名も来場して下さるというスタッフ全員が感激する状況になり、終始スタッフから心からの笑顔があふれる体験会となりました。

水間いく子さんの、サークルレフト、プラマネイドファッショショーンのコールが会場に響き、体験者がサークルを作ったり、前進後退をしたり、シングルプラマネイドでセット

の中を歩いたり、音楽に合わせ動いて頂きました。最初は不安げな人も段々笑顔になり、最後まで皆で楽しんで踊って頂いたと思います。この内の一人でも、二人でもどこかのクラブのビギナーとしてスクエアの世界へとさらに入ってきて頂ければと思います。

このように、クラブの垣根を超えた体験会を定期的に開催することで、少しでもスクエアダンスを一般の方々に知ってもらえる機会を今後も増やしていきたいと思います。

最後に、今回、県連のフォークダンス加盟団体へのチラシ配布を許可して頂いたフォークダンス宮城県連の方々に改めて感謝の意を表したいと思います。本当に有難うございました。

### 写真で見る体験会



水間支部長開会あいさつ



最初は全員がビッグサークルをつくり、サークルレフト・ライトとプラマネード



やはり子供たちは覚えが早く、動きはすっかり形にはまっています



こちらはご夫婦で手を取り合い、早くもプラマネードハーフウェイ。とても初めてとは思われない手足の動きでした。緊張の中にも楽しめている雰囲気が伝わってきます。  
なお、会場は、仙台市旭ヶ丘市民センターでした。

最後はまたビッグサークルをつくり、参加者同士で「ありがとうございました」のご挨拶。



## 第52回東北地区SD講習会を終えて

青森ゆララSDC 石館愛子

第52回東北統括支部の講習会が7月1,2日に青森市で開催されました。

コーラーコースは講師にカントリースクエアーズの伊藤達彦氏をお迎えしました。今回初めての試みとして、数か月前に受講を決めコールが全く初めての人、1,2年コールの練習をしている人、すでにクラブやパーティで順調にコールしている人の12名と一緒にコースにしました。さすが伊藤先生、A1 a,b合同のクラスでしたが受講生は和気あいあいと楽しく有意義な講習を受けることができたようです。何より受講生をもう少しコールを勉強してみようかなという気にさせる魔術師でした。全体講習も先生のスクエアへの情熱を肌で感じられ、楽しく実りが多く、すぐにでも実践できそうなお話をしました。是非日本全国に広めて頂きたいものです。

プラスのダンサーコースは水間支部長ご夫妻の愛のムチをよけきれず

に私が初めて講師を受け持つことになりました。参加者のプラス歴はさまざままで、それを考慮に入れて、楽しい講習会になるようにテキストを作成しているうちに日々と夜が明ける日もありました。皆様を見ながらコールしているつもりでしたが、講習の終わりの方でいくつかセットが崩れてしまう場面があり、講師として「ああすれば良かった、こうすれば…」と心残りがありますが、とても勉強になりました。

実行委員は初めて携わるものばかりで、前回、前々回の実行委員の方のアドバイスを受けながら手探り状態で進めてきました。

会場を確保できほつとしているうちに年が明け、あれよあれよという間にゴールデンウィーク突入、講習会まであと2か月になりやっと開催要項を送付した次第で、皆様にはご迷惑をおかけいたしました。そんな窮状を察して下さり早々と7名申し込んでく

ださった  
県外のク  
ラブがあ  
りとても嬉  
しく思  
いました。

今回の  
講習会に  
青森県は  
プラス以  
上を踊る  
人が殆ど

参加し、県外からも沢山参加してくださりました。最終的には総勢56名になり胸をなでおろしました。そして青森県の総力を結集できたことは今後の活動においてとてもプラスになると思います。

今回は私と、受講生が実行委員を兼ねていることもあり行き届かなかつた部分が多々あったと思いますが、皆様のお蔭で無事講習会を終えることができました。伊藤先生、水間支部長、受講生の皆様、フォークダンス連盟青森県支部の皆さん、実行委員、スタッフの皆様どうもありがとうございました。

コーラー教室における伊藤達彦講師と受講生。



ダンサー教室における石館愛子講師と受講生。



## 第52回東北スクエアダンス講習会 (in青森) に参加して

弘前スクエアダンスクラブさくら 桃井 みつ江



スクエアダンスを始めて5年目になります。始めたきっかけは、友人から、エンジェルさん募集で誰か一人連れていかないといけないのと誘われて、数回行ったらすぐ断るつもりでしぶしぶ参加しました。でもすぐに、スクエアダンスの魅力に魅せられてしまいました。

コーラーさんの指示にあわせて踊り、一つ一つ踊ることができることに楽しさも増し、今ではパーティに行っても、一日中ずっと踊っていたい、踊ることが楽しくてしかたがない。

パーティに行くと、コーラーさんの匠のコールでベーシックでもすごく楽しく踊れて、コーラーさんってすごいなと思うようになりました。

そんな私が、この度のコーラー講習を受講することになりました。「さくら」の先輩たちは、とても優しく、資料やCDを貸してくれ、コールの練習にもダンサーになってくれました。

まだ始めて数か月での講習会、当日まで不安でドキドキの参加でしたが、私の不安は数分で消えました。

伊藤達彦先生の楽しい話術にすぐに引き込まれ、時間があつという間に過ぎてしまいました。

コーラーは、ゆっくり、はっきり、しっかりと、そして失敗を恐れない。マイクを持ってコールしたり、スインギングのタイミングの取り方、ラウンドダンスの簡単なステップ、どれもとても勉強になりました。また、講習会を受けたいと思いました。

今はだめでも続けることによって上手なコーラーになっていく、続けて努力することが大切だと教えていただき、自分には無理だと思っていたがもう少し自分のペースで頑張ってみようと思いました。

ホワイトホーススクエアーズ 西村 雅子

私は、講習会もパーティも皆さんに迷惑をかけるのではないかという恐れからいつも参加をためらってしまいます。しかし、行ってみれば学ぶことの多さ、得ることの多さ、そして楽しさに“来てよかったです”と満足するのがいつものことで、もっと学び余裕をもって踊ることができるようになりたいものだと改めて思うのです。まずは勇気を出して参加することだと思います。



今回のコーラーは、“青森ゆララスクエアダンスクラブ”の石館愛子氏でした。常日頃より石館さんの温かいお人柄と懇切丁寧な指導にビギナーさんもどんどん増えているらしいと聞いておりました。実際、噂に違わずご指導はハイレベルながら思いやりに満ちたもので、発する一語一語が私たちの心をふわっと和ませ、やる気を起こさせてくれます。またユーモアたっぷりの教え方にも、どつと笑いが沸き起こり会場は一層和やかな雰囲気に包まれます。二日間の講習を経て、まさにコーラーの指導はこうあるべきだといったく感じ入った次第です。

私たちのクラブでは昨年45周年パーティを開きましたが、見に来て下さった方々から一様に云われた言葉は、“皆さん笑顔がなかったね”でした。“皆が笑顔で楽しく踊ること”そして見に来て下さった方々に“私も踊ってみたい”と思ってもらうことが何より大事とおおいに反省させられました。

二日目は伊藤達彦氏より30分ほどの講義を受けました。主にどこのクラブもが抱える共通の悩み“毎週の例会を楽しくするにはどうすれば良いか”について写真を見せながら楽しく講義して下さいました。我がクラブにおいて多くのビギナーさんに残ってもらうためにいかにして魅力のある会にしていけば良いのかは切実な課題です。今回の講義を生かし参考にしながら皆で頑張りたいと思います。

### 仙台コンベンション会場で 初心者無料体験会を開催

東北統括支部は、コンベンション会場「仙台国際ホテル」でスクエアダンス無料初心者体験会を開催します。

【日時】8月19日(土)13時～14時30分

【会場】仙台国際ホテル2階平成の間(西)

もちろんコンベンションの参加にに関係なくどなたでも無料で参加できます。友人・知人を誘って、一緒に体験会の輪に入つてみるのも良いと思います。

動きやすい靴をはいてお越しください。

## 新規加盟クラブ紹介

### 新しい仲間をよろしく

(青森県支部) オールエイトスクエアズ 藤田 隆一

今年の1月に設立し、4月にS協に登録した新しいクラブです。どうぞよろしくお願ひします。

どのようにしてクラブが生まれたか、簡単にお話したいと思います。

平成27年の1月から8人に満たない規模で、まず弘前で活動を開始しました。スウィンギン・ファンシーズの柳澤ご夫妻から、8人いなくともシャドーでスクエアダンスが楽しめますよ、とのアドバイスをきっかけに、毎週日曜日の夜に休まず続けています。

一方私が住まいとしている板柳町は、私と私のパートナー以外のスクエアダンス人口はゼロで、こんな所にスクエアセットが出来たら楽しいだろうなと一念発起。とりも直さず10kmしか離れていない、弘前と板柳で人数不足を補いながら相互交流すれば、スクエアダンスの普及にもつながるのではないかと発想しました。また働いている人にとっては夜しか時間を割けないし、平均年齢の

若返りも期待できると考え体験会を企画しました。全くたまたまのことですが、町の公民館で活動しているレクダンスのサークルに向け、4回分の体験会をスタートさせたのですが、農業を営んでいる人が主体で集まり、日中忙しい人が多いということに驚きました。自分自身がりんご栽培をしているにも関わらず、このことはあまり意識したことはありませんでした。

農作業に従事している人へのスクエアダンス普及のヒントがここにあつた気がします。当然のことながら全員未体験の人達ばかりですからスマーズに進むわけにはいかず、1年かけビギナー終了までこぎつけ、新人ダンサー6人の誕生です。私ども二人がセットに入り、ワイヤレスマイクでダンサー兼コーラー含め8人ギリギリで、2年目のビギナーふたりが加わり、そしていま3年目のビギナーで更にふたりが加わり、MSとベーシックを併行した金曜日の夜の例会

を楽しんでいます。

今年の1月に双方のメンバーが交流会で合流、この日にひとつつのクラブ「オールエイトスクエアズ」として発足致しました。この名称は、少ないメンバーひとりひとりの意思を大事にし、8人全員が協力してダンスを完成させよう、という願いがあります。



双方の全員がなんとか2セットで、交流会を定期開催することを当面の目標に、そしてあちらこちらの小さな町にスクエアワンセットできることを夢みながら、小さな歩みを続けていきたいと思っています。

まだ先のことですが、オール8のメンバーをどこかのパーティーでお見かけしたら、その時はなにとぞよろしくお願いします。

### 人との新しい出会いを求めて

(宮城県支部) 仙台スマイルスクエアーズ 菅原 澄男



「いつでも明るく笑顔を忘れずに楽しく踊ろう」を合言葉にし、会員から募集して「仙台スマイルスクエアーズ」と名付け、月3回の例会を開催しスクエアダンスを楽しんでいるクラブです。立ち上げのきっかけは、「ともに学ぶせんだい豊齡学園(2年間在学)」に

入学した人達が、在学中「せっかく知り合った仲間なので卒業後も何か行い集まろう。」としたことでした。

そんな時、スクエアダンスの指導者と前からの知り合いの仲間があり、学園側に相談したところ、デンモンストレーションを実施することになりました。ところが、スクエアダンスなるものをほとんど知らないにも拘わらず、学ぶことに積極的な人達なので多数参加していただき成功裏に終わりました。

これをきっかけに会が結成され、現在40数名の会員となりました。例会では間違っても脳の活性化を促し認知症予防などと言いいいつも笑いながら楽しく踊っています。

会は、幹事を中心に「春の花見」「暑気払い」「芋煮会」「忘年会」「新年会」などダンス以外でも交流を深めています。

これからもスクエアダンスの仲間が増えるよう会員一同で勧めていきたいと思っています。

## 東北統括支部・県支部事業、クラブパーティ情報

今後おおよそ1年間に開催予定の東北統括支部事業(東北統括支部主幹事業を含む)(★)、県支部事業(☆)、クラブアニバーサリーパーティ情報(○)を掲載します。計画が決まりましたら広報委員へご一報ください。(クラブパーティはアニバーサリーパーティに限らせていただきます。)

### ★第56回全日本スクエアダンスコンベンションin仙台(東北統括支部主管)

【開催日】2017/8/18(金)～20(日) 【会場】仙台国際ホテル

申し込み者数は早々に定員に達しました

参加申し込み受付期間は4月15日～5月30日でしたが、5月15日までに定員の800名に達しました。そのため、5月16日には東北統括支部ウェブサイトで申し込みの締め切りと、以後申し込まれた方はキャンセル待ちになることをお知らせしました。

大会バッヂが決定

宮城県の観光PR・マスコットキャラクター「むすび丸」と「七夕まつり」をモチーフとした大会バッヂを決定しました。⇒



### ★第38回東北ラウンドダンス講習会

【開催日】2017/10/22(日) 【会場】仙台市未定

【講師】野村重一、都志子ご夫妻(城東ラウンドダンスクラブ)

【開催要項等】後日東北統括支部ウェブサイトで公開します

### ★2017年度東北スタッフ研修会

【開催日】2017/11/5(日) 【会場】花巻市未定

【講師】伊藤達彦氏(カントリースクエアーズ)

【その他】 詳細が決定しましたら東北統括支部ウェブサイトで公開します。

### ○秋田コールツフトスクエアーズ42周年アニバーサリー

【開催日】2017/10/15(日) 【会場】秋田テルサ

【問合せ先】小田内マサ子 Tel:018-862-8153

### ○仙台グリーンリーブズSDC第41回アニバーサリー

【開催日】2017/10/29(日) 【会場】エルパーク仙台ギャラリーホール

【問合せ先】高山力 Tel:022-378-6624

### 編集人の窓

▼3月26日仙台で行われたスクエアダンス体験会には予想を大幅に超える36名の方々が参加され、実行委員をおおいに喜ばせました。参加者は若い両親や祖父母に連れられてきた小学生の女の子から壮年、熟年のご夫婦まで年齢、性別ともバリエーションに富んでいました。▼自主的に参加された方々だけに、短い時間の中でベーシックのなかの基本的な動きをマスターし、後半は笑顔を浮かべて楽しそうに余裕をもってステップを踏んでいる姿が印象的でした。SD体験会としては大成功であったと思います。▼S協が組織として推進しているSD体験会の東北統括支部における実施に向け、実行委員会の方々の広報活動、準備等の努力が実を結んだものでしょう。今回のこれらのノウハウと成功の分析結

果は今後の東北各地でのSD体験会実施と多くの方々に参加してもらうための参考になると思います。▼もとよりSD体験会活動はSD愛好者の増に繋がることを期待しているわけですが、単なる数の拡大を目指すではなく、踊りの楽しさとともに仲間との交流、運動、頭脳活動などを通じて、SDは豊かな人生を送るための一つの方策になり得るという視点が大切なのは言うまでもないことがあります。▼第4面に記しましたように、8月の全日本SDコンベンションin仙台の中でも、8月19日14時から会場の仙台国際ホテルでSD無料体験会が行われます。ぜひ友人・知人をお誘いして会場にお越しください。豊かな人生への入り口になることでしょう。(SDCスウィートメモリーズ赤塚吉雄 yoshioakatsuka@gmail.com)